



内外情勢の回顧と展望

平成31年(2019年)1月



公安調査庁

●表紙で使用している写真について



- ① (写真提供：朝日新聞社／時事通信フォト)
- ② (写真提供：時事)
- ③ (写真提供：AFP＝時事)
- ④ (写真提供：EPA＝時事)
- ⑤ (ロシア大統領ウェブサイト 〈<http://kremlin.ru>〉)

内外情勢の回顧と展望(平成31年版)の 発刊に当たって

公安調査庁長官 中川 清明

公安調査庁は、毎年1月、その前年の公共の安全に関わる我が国内外の諸情勢を「内外情勢の回顧と展望」に取りまとめて、発刊しております。ここにその平成31年版をお届けします。

当庁は、公共の安全の確保を任務としており、破壊活動防止法や無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律に基づき、オウム真理教に対する観察処分を適正かつ厳格に実施しているほか、我が国の情報コミュニティのコアメンバーとして、国際テロ、我が国周辺情勢、国内諸団体の動向など、我が国の公共の安全に影響を及ぼし得る国内外の諸動向について情報を収集・分析し、これを政府関係機関に適時・適切に提供することで、政府の各種施策に貢献しております。

平成30年(2018年)における内外の諸情勢を見ますと、国外では、米朝が史上初の首脳会談を開催するなど、朝鮮半島情勢は「非核化」をめぐる「直接対話」の局面に入っておりますが、いまだ北朝鮮の核・ミサイルの脅威は払拭されていないほか、欧米諸国やアジア諸国など世界各地で国際テロ事案が依然として続発するなど、我が国の安全保障にとって深刻かつ重大な脅威が認められます。また、中国は、米国との摩擦が多方面に拡大する中、欧州諸国との連携や周辺国との関係改善、途上国の囲い込みに注力しており、我が国への影響等が注目されます。一方、国内では、オウム真理教が麻原彰晃こと松本智津夫らの死刑執行後も依然として危険な体質を維持しつつ、組織的な勧誘活動に取り組んでいるほか、過激派が多様な活動を通じて勢力拡大を図っており、引き続き警戒する必要があります。さらには、重要情報の窃取等を目的としたサイバー攻撃事案が引き続き確認されるなど、我が国を取り巻く内外の情勢は、依然として厳しいと言わざるを得ません。

こうした中、我が国では、2019年に、ラグビーワールドカップ2019やG20大阪サミットが、2020年には、第14回国際連合犯罪防止刑事司法会議(京都 kongress)、そして、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。当庁は、テロの未然防止や不審動向の早期把握に向けて、情報収集・分析体制の強化に努め、世界中の注目を集めるこれらの大規模国際イベントの安全開催に貢献してまいります。

近年、我が国への脅威が多様化する中、公共の安全を確保していくためには、官民協力の重要性が一段と高まっております。公安調査庁では本資料を含め、今後とも国民の皆様への情報発信に一層努めてまいります。皆様におかれましては、本資料を御活用いただきますとともに、当庁の業務について御理解及び御支援を賜りますよう、この場を借りて心からお願い申し上げます。

Contents

内外情勢の回顧と展望（平成31年版）の発刊に当たって 01

特集1 米朝が史上初の首脳会談を開催， 06
「非核化」をめぐる「直接対話」
の局面に入った朝鮮半島情勢



(写真提供：時事)

特集2 大規模国際イベントの安全開催に向けて 10

1 過去にテロ，サイバー攻撃，反グローバル化勢力による 10
不法事案などが発生

2 公安調査庁は「インテリジェンスの力」で大規模国際イベントの 13
安全開催に貢献

【国外情勢】

1 北朝鮮・朝鮮総聯

1-1 韓国からの経済的利益の獲得を狙い， 15
南北関係改善に取り組む北朝鮮

COLUMN ① 韓国の南北経済協力構想「朝鮮半島新経済地図」 17

COLUMN ② 中朝関係改善をめぐる動向 17

1-2 新たな経済集中路線の下で「社会主義強国」建設にまい進するも， 18
制裁への対応に苦心する北朝鮮

COLUMN 国連制裁の影響 20

1-3 北朝鮮は，韓国・米国との 20
関係改善に取り組むも，
対日関係には踏み出さず

COLUMN 北朝鮮に対する戦後処理問題 21



(写真提供：共同通信社)

1-4 許宗萬議長体制が継続，朝鮮半島情勢の変化を 22
背景に組織活性化を図る朝鮮総聯

COLUMN 朝鮮人学校の「高校無償化」適用などをめぐる動向 24

2 中国

2-1 米国との摩擦が拡大，外交戦術の調整で対応する中国 …… 25

COLUMN 提唱から5年を迎えた
「一帯一路」構想 …… 28

2-2 習近平総書記への権力集中が進む一方，その弊害も露呈 …… 29

COLUMN 習近平総書記に対する
過度の称賛ともとれる動き …… 32

2-3 日中関係改善に積極的な姿勢を見せる中国 …… 33

2-4 台湾当局への圧力を強化する一方，台湾民衆を取り込み，「統一」気運醸成を狙う中国 …… 35

COLUMN 統一地方選挙では，野党の国民党が躍進 …… 36



(写真提供：AFP＝時事)

3 ロシア

3-1 第四期プーチン政権が発足，内外政策の継続性が特徴 …… 37

COLUMN 北朝鮮と韓国の関係改善を
捉えて露朝韓による経済協力を… 39
図るロシア

3-2 欧米諸国と我が国との「対露連携」をけん制も，日露間の経済協力拡大には引き続き期待 …… 40

COLUMN 北方領土で民間投資の誘致に
力を入れるロシア …… 41



(ロシア大統領ウェブサイト
(<http://kremlin.ru>))

4 国際テロ

4-1 拡散が続く国際テロの脅威 …… 42

4-2 掃討作戦を受けながらも，「カリフ国家」の不滅を主張し，テロを続ける「イラク・レバントのイスラム国」 …… 42



(写真提供：AFP＝時事)

	COLUMN 「イラク・レバントのイスラム国」(ISIL) 支持者によるSNS上でのプロパガンダ 事情とISILの動向	45
4-3	各地への拡散・浸透が継続する 「イラク・レバントのイスラム国」の脅威	45
	COLUMN インドネシアで発生した「家族テロ」	49
4-4	求心力回復を企図する「アルカイダ」と各地でテロを続ける 「アルカイダ」関連組織	50
	COLUMN 攻勢を続ける「タリバン」と和平の行方	52

5 サイバー攻撃をめぐる動向

5	常態化するサイバー攻撃の脅威	53
	COLUMN 仮想通貨とサイバー攻撃	54



(FBIウェブサイト 〈<https://www.fbi.gov/>〉)

6 大量破壊兵器関連物資等をめぐる動向

6	軍事転用可能物資・ 技術の獲得・拡散を 狙った活動	55
	COLUMN 大量破壊兵器関連物資等の 販売で外貨獲得を図る北朝鮮	57



(写真提供：EPA＝時事)

【国内情勢】

1 オウム真理教

1-1	麻原らの死刑執行後も 危険な体質を維持する オウム真理教	59
1-2	依然として“麻原絶対”を 掲げる主流派	63
	COLUMN 死刑執行をめぐる 麻原ファミリーの動向	64



2 過激派

2 多様な活動に取り組んだ過激派 ... 65

COLUMN 過激派の国際連帯 67



3 共産党

3 党勢拡大や政権批判に 68
注力した共産党



(写真提供：時事)

4 右翼団体など

4 領土や拉致などの問題を
捉え活動した右翼団体・ 69
右派系グループ

COLUMN 天皇陛下の御退位及び
皇太子殿下の御即位を 70
めぐる動向



5 社会的に注目を浴びた事象をめぐる諸団体の動向

5-1 普天間飛行場の辺野古
移設阻止を掲げ、 71
党派を超えた活動を展開

5-2 各種法案を捉えて 72
政府批判を展開

5-3 イージス・アショアやオスプレイの
配備をめぐり、反対運動を展開 72

COLUMN 継続する反原発運動の現状 73



(写真提供：朝日新聞社／時事通信フォト)

巻末資料 (1～11月国内外の主要公安動向) 74

公安調査庁WEBサイトのご案内 78

※この「内外情勢の回顧と展望」(平成31年版)は、平成30年(2018年)における内外公安動向を回顧し(11月現在)、今後を展望したものです。なお、本文中、特に断りのない限り「○月」との表記は、原則として平成30年(2018年)の当該月を指し、本文に記載した人物の肩書は当時のものとしています。